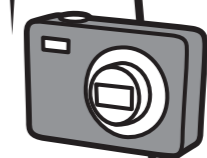


# Photo Sketch

フォトスケッチ



## べに花ふるさと館がリニューアルオープン



改修工事が完了した「べに花ふるさと館」が5月1日、リニューアルオープンしました。今回の改修工事では、開館から17年以上が経過し、老朽化した厨房やトイレを中心に、より良いおもてなしが提供できる改善が図られました。  
大型連休中には「春まつり」と題した様々なイベントが開催され、賑わいをみせました。



べに花ふるさと館の「春まつり」のひとつとして桶川青年会議所主催による「流しそうめん・雪まつり」が開催されました。  
昨年、「親子で流しそうめん祭」として始まったこちらのイベント。今回は、桶川市と友好都市宣言を結んでいる山形県飯豊町からトラック3台分、約24tの雪の提供を受け、そり遊びができる雪山を用意しました。  
当日は、1,000食分のそうめんが用意されましたが、朝から大勢の来館者が詰めかけ、正午の受付をもって終了となる盛況ぶりでした。  
(5月6日 べに花ふるさと館)

## 第2回 桶川春の流しそうめん・雪まつり



## 第39回 東公民館サークル発表会



この催しは、東公民館を活動拠点にしているサークルや団体の1年間の活動の成果発表の場として開催されています。会場では、文化サークルの作品展示のほか、体験・販売コーナーが設けられ、賑わいをみせました。  
(4月21日・22日 東公民館)

## 園児が竹の子掘りを体験

日出谷保育所の園児が、川田谷の深谷さんの竹林で竹の子掘りを体験しました。  
当日は年長・年中の園児約40人が参加。大人が手伝いながら竹の子を元気いっぱい掘り出しました。  
収穫した竹の子は、翌日の給食で振る舞われたとのこと。  
(4月12日)



## 出張!なんでも鑑定団 in 桶川



テレビ東京系列の番組「開運!なんでも鑑定団」の公開収録が市民ホールを会場に行われました。  
収録では、166人、271点の応募の中から選ばれた6人の自慢のお宝が鑑定されました。  
当日会場では、有名鑑定士による歴史的意義の説明や持ち主のお宝に対するエピソードなどが紹介され、驚嘆の声や笑いが巻き起こりました。  
この収録の様子は、7月10日(火)の午後8時54分～9時54分に放送予定です。  
(5月4日 市民ホール)



## 松原の真言



松原真言保存会による「松原の真言」が、川田谷の泉福寺で披露されました。松原の真言は光明真言を唱えながら太鼓を叩き、お互いに飾りのついたバチを投げ合う県内でも珍しい民俗芸能で、県の無形民俗文化財に指定されています。  
4月8日の花祭りや8月の施餓鬼の際に泉福寺で行われています。  
(4月8日 泉福寺)

## 新小学1年生の交通安全を祈願



新小学1年生の交通安全を願う行事が諏訪雷電神社で行われました。  
氏子総代の記録によりますと、この行事は氏子の家々を回り悪疫を祓う「獅子回し」という祭礼の際に行われていた行事から派生したものです。  
当日は、同神社と同じ地域にある朝日小学校の児童約30人が参加。獅子頭を先頭に「わっしょい、わっしょい」という掛け声をかけながら社殿を3周回りました。  
(4月8日 諏訪雷電神社)